

図書館基本計画とは

北九州市立図書館がより多くの人に利用してもらえるよう、これからの北九州市立図書館の目指す姿や運営方針を示したものです。

目指す姿に向かって、中央図書館・子ども図書館を中心に北九州市立の図書館が一丸となり取組を進めます。

図書館が目指す姿

図書館の役割をこれまでのものから拡大し、

学び、やすらぎ、つながる図書館を目指します。

● 本を読んだり、勉強したりする**〈学びを深める場〉**

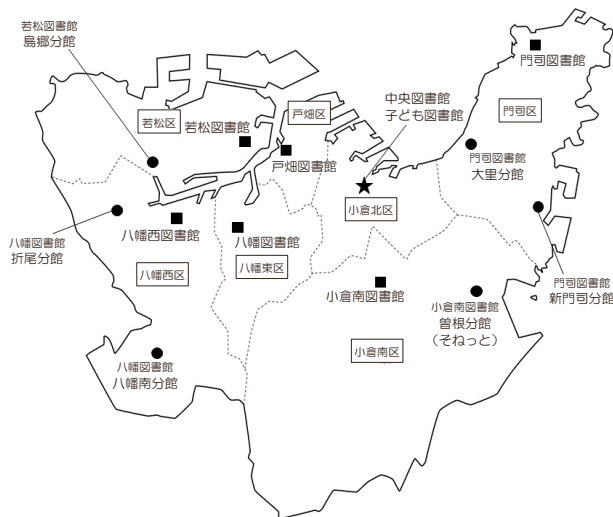
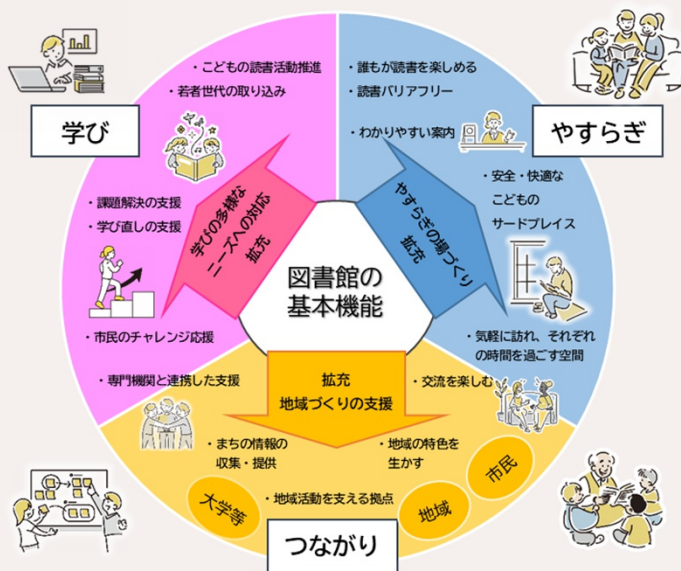
● 誰でも気軽に訪れて、のんびり過ごせる

〈やすらぎの場〉

● いろいろな人が集まる出会いの機会をつくり、

一緒に活動できる**〈つながる場〉**

【目指す姿】 学び、やすらぎ、つながる図書館



| 館名 | 所在地・電話番号 |
|-------------------|-------------------------------------|
| 中央図書館 | 北九州市小倉北区内4-1 ☎093-571-1481 |
| 子ども図書館 | 北九州市小倉北区内4-1 ☎093-571-0011 |
| 門司図書館 | 北九州市門司区老松町3-3 ☎093-321-6515 |
| 門司図書館 大里分館 | 北九州市門司区高田二丁目2-18 ☎093-371-4646 |
| 門司図書館 新門司分館 | 北九州市門司区吉志新町二丁目1-1 ☎093-481-1153 |
| 小倉南図書館 | 北九州市小倉南区若園四丁目1-60 ☎093-952-4511 |
| 小倉南図書館 曾根分館(そねっと) | 北九州市小倉南区下曾根四丁目22-1 ☎093-475-0120 |
| 若松図書館 | 北九州市若松区本町三丁目11-1 ☎093-761-2942 |
| 若松図書館 島郷分館 | 北九州市若松区鴨生田二丁目1-1 ☎093-701-3991 |
| 八幡図書館 | 北九州市八幡東区尾倉二丁目6-1 ☎093-671-1123 |
| 八幡図書館 折尾分館 | 北九州市八幡西区堀川町5-23 ☎093-601-1999 |
| 八幡図書館 八幡南分館 | 北九州市八幡西区茶屋の原一丁目6-1 ☎093-618-8441 |
| 八幡西図書館 | 北九州市八幡西区岸の浦二丁目2-1 ☎093-642-1186 |
| 戸畑図書館 | 北九州市戸畑区新池一丁目1-1 ☎093-871-3464 |

お問い合わせ

北九州市教育委員会中央図書館

〒803-0813 北九州市小倉北区内4-1

電話：093-571-1481 FAX：093-571-1484

ホームページ：https://www.toshokan.city.kitakyushu.jp/

☐ 計画の全文はこちらから ⇨



北九州市立 図書館基本計画

〈概要版〉

令和7年1月
北九州市教育委員会

市民・利用者アンケートより

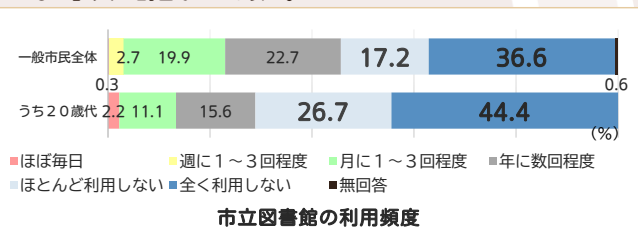
令和5年に実施した「これからの図書館のあり方に関するアンケート」の結果より、市民や利用者の読書や図書館利用に関する意識について見えてきた傾向をご紹介します。

📖 読書習慣

- ▷市民の約半数の人がひと月に本を1～3冊読んでいる。
- ▷一方で、3人に1人（20歳代は2人に1人）が全く読書をしない。

📖 市立図書館の利用頻度

- ▷図書館を「ほとんど利用しない」または「全く利用しない」市民の割合が小学生を除き、半数以上。
- ▷20歳代は、図書館を「ほとんど利用しない」または「全く利用しない」人の割合が70%以上。



📖 図書館サービスの認知度

- ▷図書館サービス（インターネットによる蔵書検索、他の市立図書館からの資料取り寄せ、インターネットでの予約など）について、図書館利用者でない人からは、どれも50%以下の認知度である。
- ▷図書館利用者に最もよく知られている図書館サービスは、「インターネットによる蔵書検索」（70%程度）で、レファレンスサービス（「読書相談・調査相談」）の認知度は、図書館利用者でも15%程度と低い。

📖 図書館に求められる取組等

- ▷今後利用しやすくするための取組として、3人に1人（中高生は60%以上）がネットワーク環境の充実を求めている。
- ▷図書館を現在も利用している人からは、蔵書の充実が求められている。

📖 図書館でできたらよいと思うこと

- ▷本を読む・借りる以外に、読書をしなくてもふらっと立ち寄り、気がねなく過ごせるとよいと考える人や、子ども（家族や友達）と一緒に楽しく過ごせるとよいと考える人が多い。

※アンケートの実施について
 調査期間：令和5年8月～9月
 調査対象：一般市民（無作為抽出）692人、図書館利用者 822人、
 中高生 951人、小学生 606人

⇒ 詳しい結果は市のホームページをご覧ください。
 （「これからの図書館のあり方について」（答申）のページへ）



【基本目標と取組方針】 目指す姿を実現するための基本目標と取組方針

基本目標1 学びを支え、豊かなときを創造する図書館

人生100年時代において、市民が生涯にわたって読書を楽しみ、学びを深められるよう、図書館の専門性を生かした支援を充実させます。



- 取組方針1 市民の学びと課題解決を支援します。
- 取組方針2 こどもや若者の読書活動を推進します。
- 取組方針3 市民のチャレンジを支援します。

取組の例

- ✓ 知りたいことのお手伝い、学びのための講座
- ✓ 発達段階に応じた本や情報の充実
- ✓ 専門家や関連機関と連携したビジネス支援・行政支援

基本目標3 多様な主体とつながり、共に成長する図書館

地域活性化・まちづくりの拠点となる施設の1つとして、幅広い市民や企業・団体等の様々な主体と連携しながら、市民の心豊かな生活を支え、地域に根差したまちづくりに貢献します。



- 取組方針1 市民と積極的に協働します。
- 取組方針2 地域と積極的に協働します。

取組の例

- ✓ 多様な市民からの意見収集
- ✓ 関連施設や地元団体・企業等との連携
- ✓ 立地特性を生かした取組の充実

基本目標2 誰もが利用しやすく、やすらげる図書館

全ての市民に対して、開かれた図書館を目指します。蔵書の充実とあわせ、障害の有無や国籍の違い等にかかわらず、誰もが利用しやすく過ごしやすい、安全・安心な空間を創出します。



- 取組方針1 図書館の基本機能を充実させます。
- 取組方針2 図書館利用者に対する支援と利用者の拡大に努めます。
- 取組方針3 市民の「やすらぎ」と「交流」の場をつくります。

取組の例

- ✓ 本や資料、読書環境の充実
- ✓ 読書バリアフリー化の推進
- ✓ 利用しやすく、過ごしやすい空間づくり

基本目標4 未来につなぐ図書館

今ある図書館の資源を生かしながら、デジタル技術の活用や持続可能な運営方法へのチャレンジなど、将来の課題を見据えて、未来へつないでいける図書館づくりを行います。



- 取組方針1 図書館がもつ資源を有効活用します。
- 取組方針2 効果的・効率的に図書館を運営します。

取組の例

- ✓ 施設やサービスのあり方等の検討
- ✓ 図書館間のネットワーク機能の充実
- ✓ 業務のDX推進、一部アウトソーシング